

150年続く伝統を 引き継いで いきたい



今回は、明治初頭から約150年にわたり、奈良・東大寺二月堂の修二会（お水取り）で使う松明を縛るための「つる」を採取し、奉納している江州一心講の皆さんにお話を伺いました。

江州一心講（信楽町）

■どんな活動をされているのですか？

毎年、1月上旬から1カ月程かけて、つるを採取しています。葛づるといふ種類のもので、その量は重さにして約400kgにもものぼります。建国記念日である2月11日に、一部のつるを担いで東大寺二月堂まで、奈良街道約3キロの道のりを歩いて奉納します。



▲つるを担いで東大寺二月堂へ奉納する講員ら

■苦労していることは？

自然相手のことなので、天候によってなかなかいいつるが取れないことや、つるの生息地を探すのに苦労しています。また、現在、60～80代の9人で活動しており、講員の高齢化による担い手不足が心配です。

■苦労されながらも続けてこられた理由とは？

お水取りで使われる松明の材料は、全国各地の「講」が分担して奉納していますが、松明を縛る「つる」を奉納するのは私たち、江州一心講だけであり、歴史も大変長いです。先人から続いている伝統をこれからも引き継いでいきたいという思いで活動しています。お手伝いしていただける方やつるの生息地の情報などをいただくとありがたいです。



▲東大寺二月堂のお水取り

問江州一心講 世話係 植西一彦 ☎82-0732

元気なまちがど

音楽に合わせて親子がふれあう ～おとうさんとあそぼうひろば「ミュージックケア」～

市内の未就園児と保護者を対象とする「おとうさんとあそぼうひろば」が2月2日、信楽子育て支援センターで行われました。

この日は、音楽に合わせて体を動かす「ミュージックケア」に親子5組が参加しました。軽快な音楽が流れる中、子どもたちは保護者の膝の上に乗せてもらったり、体を持ち上げてもらったりして、声を上げて嬉しそうにしていました。



参加した保護者は「子どもが楽しそうにしていたのでよかった。」と、親子のふれあいの時間を喜んでいました。

◀保護者に体を持ち上げてもらい喜ぶ子ども

パラリンピック正式種目に挑戦 ～ボッチャ教室～

「ボッチャ教室」が2月29日に信楽体育館で開かれ、14人が参加しました。

この教室は、甲賀市がホストタウンとしてシンガポールのパラリンピック選手団を迎えるにあたり、東京パラリンピックの正式種目であるボッチャを一般の方に知ってもらうことを目的に開催されました。

ボッチャは、目標となる白いボールに自チームのボールをいかに近づけるかを競う競技で、参加者は講師からボールの投げ方を教わった後、赤と青の2チームに分かれ、白熱した戦いを繰り広げました。



◀ボッチャに挑戦する参加者

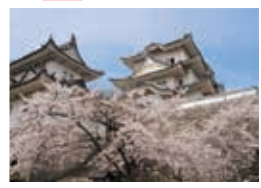
情報交流広場

となりまち



伊賀市 伊賀の里 歴史ウォーキング

JR関西本線の利用促進と沿線の魅力を知っていただくためのウォークイベントを開催します。



- と き ●4月7日(日) 10時30分～13時頃(集合:10時20分)
※小雨決行
※中止の場合は、当日7時に決定しますので、上野商工会議所へお問い合わせください。
- 集合場所 ●JR伊賀上野駅前
- 内 容 ●JR伊賀上野駅前⇒開化寺⇒赤井家住宅⇒伊賀上野城⇒俳聖殿(距離約7.5km)
※コース途中で飲み物の配布、かたやきや豚汁のふるまいがあります。また、伊賀上野城に無料で入館いただけます。
※小学生以下は保護者同伴
※歩きやすい服装でお越しください。
- 問い合わせ ●伊賀市交通政策課
☎0595-22-9663 ☎0595-22-9694
上野商工会議所 ☎0595-21-0527

亀山市

太岡寺躰さくらまつり ～桜のトンネルを歩いて春を満喫～

「太岡寺躰さくらまつり」は、鈴鹿川沿いの道の両側に桜が並び咲き、春らんまんの季節を感じられる亀山の桜の名所です。



桜の開花より毎日夜のライトアップも行われます。

まつり当日は、マルシェや出店、各種イベントも催されます。

うらかな日差しの中、春色に染まるトンネルをゆったりと散歩してみるにはいかがでしょうか。

- と き ●4月7日(日) 10時～14時
- と ころ ●三重県亀山市太岡寺町1294-2 周辺
- アクセス ●亀山ICから車で5分
※当日は会場周辺で交通規制があります
- 問い合わせ ●神辺地区ふれあいまちづくり協議会 ☎0595-82-1818

地域の子どもの成長や幸せ願う ～扇屋ひなまつり～

今年で3回目を迎える「扇屋ひなまつり」が3月30日まで、土山町の扇屋伝承文化館で開催中です。(開館日時：土日祝10時～15時)

この催しでは、地域の宝である子どもたちの無事な成長や幸せを願い、市内の家庭から譲り受けたひな人形を展示しています。また今回は、大阪北部地震の影響で土山町に転居して来られた方の手作りのタペストリーも飾られています。



▲おひなさまの描かれたタペストリーを眺める来場者

3月3日桃の節句には、地域の女性グループ「扇屋レディース」により、いちご大福や桜餅など手作り和菓子がふるまわれます。

ファッションショーを体験 ～生き方学習「ファッションデザイナー」～

さまざまな職業の方から仕事の楽しさや、やりがいを学ぶ「生き方学習」が2月7日、甲南第三小学校で開かれました。

この日は、着物地を使った衣服を制作するファッションデザイナーの野崎文子さんを講師に迎え、6年生が野崎さんのデザインされた衣装を着て、他学年の児童を前にファッションショーを体験しました。



児童たちは、普段触れることのない着物地に触れ「着物のことを知れてよかった」と話していました。

◀ファッションショーを体験する児童